

日 時	令和5年9月15日(金) 18:00~19:00
学校名/機関名	栃木県立宇都宮商業高等学校 (定時制課程)
対 象	1~5年生 約80名
講 師	吉田 恭平 氏 (株式会社ダイニチ総合プランニング 代表取締役)
内 容	<p>今回は定時制高校での講演であった。自身も全日制高校を卒業した後、同じ高校の定時制課程に入り工業について学び直した吉田氏から、定時制高校での思い出を交えながら、「学ぶことの意味」について話をした。定時制での思い出は、全日制時代よりも先生が親身であり、何よりも自分自身が一生懸命学ぶようになったことだと語っていた。</p> <p>学ぶとはどういうことなのか、どんな意味があるのか、それを見失っている高校生は多いように思う。そんな高校生たちに、自身の体験から、学ぶことの大切さ、学ぶことが将来どう役に立つか、ということを力強い言葉で伝えていた。</p>

